

第 342 回(平成 30 年 12 月)定例会
第 2 回各会派政務調査会長会 開催結果

1 日時

平成 30 年 12 月 11 日 (火) 午前 11 時 40 分から午後 0 時 5 分まで

2 場所

第 3 号館 6 階 第 2 委員会室

3 出席者

自由民主党	藤本百男	政務調査会長 (座長)
	浜田知昭	政務調査副会長
公明党・県民会議	伊藤勝正	政務調査会長 (副座長)
ひょうご県民連合	栗山雅史	政務調査会長
維新の会	住吉寛紀	政務調査会長
日本共産党	いそみ恵子	政務調査会長

(オブザーバー)

自由民主党	岡つよし	政務調査副会長
	戸井田ゆうすけ	政務調査副会長
公明党・県民会議	越田浩矢	政務調査副会長
ひょうご県民連合	前田ともき	政務調査副会長
維新の会	関口正人	政務調査副会長
日本共産党	きだ 結	政務調査副会長

4 当日配付資料

別添のとおり

5 会議概要

(1) 会派提案意見書案に対する態度表明・整理

各会派から他会派提案意見書案に対する態度が別添のとおり表明された。

その際、次の意見書案について、以下のとおり発言があった。

ア 意見書案 1 「障害者雇用施策の充実強化を求める意見書」について

○浜田知昭 自由民主党政務調査副会長

この内容を提案した理由は、障害者の就業機会を拡大することにある。確かに福祉的就労ではなく雇用率に換算される一般就労を推進するのが望ましいのは言うまでもないが、健常者と同じように働く意欲があるのに働く場所が見つからな

い障害者の方が多くいるのも現実である。もう一つは、現在の日本で課題は本当に多くあると思うが、障害者の方にとって能力に応じた働きやすい環境づくり、就業の場の裾野を拡げていくことが大事であると考えてるので、課題解決を含め国において検討を求めるものである。提案の趣旨をご理解いただき、多くの障害者の目線に立って、再考をお願いしたい。

○いそみ恵子 日本共産党政務調査会長

障害者の方々が働きたいという意欲を発揮できる環境の整備が大事であるというのは賛同する。ただ、同意見書案の記3の前半部分の支援拡充について着実に進めるという点では賛同できるが、後半部分の発注量に応じて障害者雇用率に換算できる制度そのものはみなし雇用であることから賛同できない。

障害者の方一人一人が働ける場を確保していくべきという点で修正をお願いしている。

○浜田知昭 自由民主党政務調査副会長

法定雇用率の確保だけを柱にしたら本当に救われない障害者が多いと思う。

算入してほしいと言っているのではなく、「検討してほしい」と言っている。国で検討してもらい、いいか悪いか議論してもらうことが大事であると思うので、是非、再考をお願いしたい。

○いそみ恵子 日本共産党政務調査会長

検討してほしいということなので、会派に持ち帰り検討する。

イ 意見書案5「スポーツ振興くじの収益を活用した部活動指導員の配置拡充を求める意見書」について

○栗山雅史 ひょうご県民連合政務調査会長

座長から話があるように、基本的に×（反対）をしないで、なるべく修文でいくという理解をしている。

共産党の反対の理由は、スポーツ振興くじに反対しているからということであるが、この意見書はスポーツ振興くじをやろうということを書いていないわけではない。現実としてくじがある以上、それを活用してはどうかという意見書である。その現実をみつめていただく中で、しかも、財源の話も出ていたが、色々なものにお金がかかる中で、工夫すべきであるという観点から意見書を提出している。その趣旨も理解いただいていると思うが、いずれにしても、スポーツ振興くじそのものに反対するということとスポーツ振興くじの収益を活用するというのは、趣旨が全く違うものであると思う。例えば、議会の予算に反対するから予算委員会に出ないというのという感じに映り、リンクしないように思う。どうしても×（反対）でなければならないか改めて確認したい。

○藤本百男 座長

今の発言にあったように、座長の立場として、できるかぎり×（反対）にせず

に修文でいけないかと思う。この意見書は、スポーツ振興くじの収益を有効活用しようという趣旨のものである。

○いそみ恵子 日本共産党政務調査会長

できるかぎり賛同できるようにということで検討を重ねてきた。ただ、この意見書については、特に財源の問題で、スポーツ振興くじを使おうということであるが、年間 1,000 億円の売上があり、財源を活用しようにも、そのうち約半分は当選者への払戻金であり、独立行政法人日本スポーツ振興センター（スポーツ振興くじの実施主体）の収入にはならない。残るくじの収益 500 億円のうち、運営費（人件費）は 190 億円超ある。その残りを活用しようにも、2016 年に法改正があり、平成 28 年度から 8 年間は、売上のうち、新国立競技場の整備に充てる割合を、現行 5%であったものを 10%に引き上げている。くじの収益は、多くのスポーツ団体にも使われており、くじの売上を財源にして部活動指導員の配置を拡充する財源そのものが果たしてあるのかという懸念もある。

スポーツくじを財源にすべきではなく、賛同できない。

○栗山雅史 ひょうご県民連合政務調査会長

趣旨は大体理解した。どれだけ収益を部活動指導員の予算に回せるかという懸念をもたれているというのはわかった。国の財政が逼迫し、また、課題が見えている中で、部活動指導員の拡充をしていかなければいけないというのは皆さんも承知していると思う。×（反対）よりも前向きに検討してもらえないか。

○いそみ恵子 日本共産党政務調査会長

検討に応じられない。

○藤本百男 座長

それでは、意見書案 5 については、賛同が得られなかったため、意見書の提出を見送る。

ウ 意見書案 6 「大阪万国博覧会開催に向けての外国人観光客の受け入れ整備の支援を求める意見書」について

○住吉寛紀 維新の会政務調査会長

共産党が万博に反対する理由はこれまでの主張から理解している。しかし、万博は決定したので、それを活かしていくのでどうしたらいいかという内容で意見書を提出している。万博をどうするかというよりは外国人の受入整備が意見書の本質的な内容となっている。記 2 は反対ということだが、記 1 については反対ではないのか確認したい。

○いそみ恵子 日本共産党政務調査会長

意見書案の記 1 はあえて反対していない。国際博覧会、万博一般の理念には反対していないということは再三にわたり申し上げている。しかし I R とカジノが一体ということで今回の意見書には賛同できない。

特に、意見書案にもあるように、平成29年10月25日に共産党が反対したにもかかわらず誘致決議がなされたが、これは、全会一致のルールを破って出されたものであり、本会議でも反対の意見を述べた。この意見書には賛同できない。

○住吉寛紀 維新の会政務調査会長

決議を採択したということで記載しているが、万博の理念には反対ではないということで記載した。我が会派としても配慮が足りなかった。

例えば、ラグビーW杯、東京オリンピック、ワールドマスターズ、更に万博も続く。そうした国際的なイベント開催に向けての外国人観光客の受入のための環境整備という内容での修文に応じていただけるか。万博が決まったことで全面に押し出したが、万博は決定事項、国際的なイベントもこれから続くという趣旨の修文ではいかがか。

○藤本百男 座長

先程来の発言は、万博は決定し、これから観光客等の受入整備をしようという趣旨である。座長の立場として、できるかぎり×（反対）にせずに修文で調整できないかと思う。

○いそみ恵子 日本共産党政務調査会長

前回の決議の時も申し上げたとおり、IRの問題があることに加え、かつて大阪ベイエリア開発計画という大型開発が予定され破綻したが、再び、松井大阪府知事が大阪万博を呼び水にして、開発に向けてのアドバルーンを挙げているということも含めて、反対している。

また、夢洲会場で半年間開催されるとのことであるが、南海トラフ地震が予想される中で、万博が決まった後も、こういうところでやって大丈夫かという、大阪府民の懸念の声が届いている。以上から賛同できない。

○住吉寛紀 維新の会政務調査会長

繰り返しになるが、万博をどうしようという趣旨ではない。大阪万博は開催が決定している。それを活かす、未来志向でということで意見書を提出した。アレルギーがある理由も理解しているが、国際的なイベントという譲歩した形でも受け入れられないと言うことであれば、このまま平行線になる。

○藤本百男 座長

それでは、意見書案6については、賛同が得られなかったため、意見書の提出を見送る。

(2) 意見書案の整理

(1) を踏まえ、座長において次のとおり整理した。

① 原案どおり提出する意見書案

意3 「義援金に係る差押禁止等に関する法律」の恒久化を求める意見書

② 提出に向けて座長調整案を示す意見書案

意 2 林野事業等の更なる推進を求める意見書

意 4 認知症施策の推進を求める意見書

意 7 海外における我が国G I（地理的表示）製品の保護・侵害対策の強化を
求める意見書

意 8 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助を求める意見書

意 9 国民健康保険の財政基盤確立のための財政措置に関する意見書

③ 提出を見送る意見書案

意 5 スポーツ振興くじの収益を活用した部活動指導員の配置拡充を求める意
見書

意 6 大阪万国博覧会開催に向けての外国人観光客の受け入れ整備の支援を求
める意見書

④ 座長預かりとする意見書案

意 1 障害者雇用施策の充実強化を求める意見書

(3) 日程確認

第3回会議を12月13日（木）午前11時から開催することを確認した。